

事例5 地球温暖化防止に向けた効率的な森林整備

(四国森林管理局)



- ・高知県 南国市（なんこくし）中の川山（なかのかわやま）国有林
- ・列状間伐の実施後に、上空から無人航空機で撮影した写真

四国森林管理局では、低コストで効率的な列状間伐の普及に向けた取組を実施しています。令和元年度には、民有林を含めて列状間伐を広く普及することを目的として平成30年度から実施している現地検討会を、四万十市の市有林や安芸森林管理署管内の国有林において開催しました。参加者同士の意見交換を通じて、架線集材を行う際の列状間伐の手法等について参加者の理解を深めることができました。

また、四国森林管理局における列状間伐の事例を紹介した「2020年度列状間伐カレンダー」を作成し、林業事業体等に広く配布することで列状間伐の普及に努めました。

今後も、継続的に現地検討会を実施し、効率的な作業システムの普及に努めていくこととしています。



列状間伐カレンダー